

傅青主男女科

清·傅山 著

岳雪莲 李占永 李晓林 校注

中国中医药出版社

(京)新登字025号

内 容 提 要

《傅青主男女科》为清代医家傅山所著，包括《傅青主女科》、《傅青主男科》和《傅青主产后编》。他在医理上，注重气血，主张攻补兼施，尤长于妇科，向为后世医家所推崇。

此次据清光绪七年辛巳（1881年）羊城五福堂刻本为底本，再参校清光绪九年癸未（1883年）扫叶山房及其它刻本点校而成。可供中医临床医生、中医院校师生及广大中医爱好者参考。

傅青主男女科

清·傅山 著

岳雪莲 李占永 李晓林 校注

中国中医药出版社出版

（北京市东城区新中街11号）

新华书店科技发行所发行 北京市通县印刷厂印刷

787×1092 32开本 6.625印张 148千字

1993年8月第1版 1993年8月第1次印刷

印数1—6000册

ISBN 7-80089-174-7/R·175

定价：5.80元

目 录

傅青主女科

序	(3)	经水先期	(20)
序	(5)	经水后期	(21)
女科上卷		经水先后无定期	(22)
带下	(7)	经水数月一行	(23)
白带下	(7)	年老经水复行	(23)
青带下	(8)	经水忽来忽断时疼时止 ..	(24)
黄带下	(9)	经水未来腹先疼	(25)
黑带下	(10)	行经后少腹疼痛	(25)
赤带下	(11)	经前腹痛吐血	(26)
血崩	(12)	经水将来脐下先疼痛	(27)
血崩昏暗	(12)	经水过多	(27)
年老血崩	(13)	经前泄水	(28)
少妇血崩	(14)	经前大便下血	(29)
交感血出	(14)	年未老经水断	(30)
郁结血崩	(15)	种子	(31)
闪跌血崩	(16)	身瘦不孕	(31)
血海太热血崩	(17)	胸满不思不孕	(32)
鬼胎	(18)	下部冰冷不受孕	(33)
妇人鬼胎	(18)	胸满少食不受孕	(34)
室女鬼胎	(19)	少腹急迫不孕	(34)
调经	(20)	嫉妒不孕	(35)
		肥胖不孕	(36)

骨蒸夜热不孕·····(37)
腰酸腹胀不孕·····(38)
便涩腹胀足浮肿不孕·····(30)

妇科下卷

妊娠·····(41)
妊娠恶阻·····(41)
妊娠浮肿·····(42)
妊娠少腹疼·····(43)
妊娠口干咽痛·····(44)
妊娠吐泻腹疼·····(44)
妊娠子悬胁疼·····(45)
妊娠跌损·····(46)
妊娠小便下血病名胎漏·····(47)
妊娠子鸣·····(47)
妊娠腰腹疼渴汗燥狂·····(48)
妊娠中恶·····(49)
妊娠多怒堕胎·····(50)
小产·····(51)
行房小产·····(51)
跌闪小产·····(52)
大便干结小产·····(52)
畏寒腹疼小产·····(53)
大怒小产·····(54)
难产·····(55)

血虚难产·····(55)
交骨不开难产·····(55)
脚手先下难产·····(57)
气逆难产·····(57)
子死产门难产·····(58)
子死腹中难产·····(59)
正产·····(60)
正产胞衣不下·····(60)
正产气虚血晕·····(62)
正产血晕不语·····(62)
正产败血攻心晕狂·····(63)
正产肠下·····(64)
产后·····(69)
产后少腹疼·····(65)
产后气喘·····(66)
产后恶寒身颤·····(67)
产后恶心呕吐·····(68)
产后血崩·····(68)
产后手伤胞胎淋漓不止·····(69)
产后四肢浮肿·····(70)
产后肉线出·····(71)
产后肝痿·····(72)
产后气血两虚乳汁不下·····(72)
产后郁结乳汁不通·····(73)

产 后 编

产后编上

产后总论·····(74)
产前后方症宜忌·····(75)

正产·····(75)
伤产·····(75)
调产·····(76)

催生	(76)
冻产	(76)
热产	(76)
横产	(76)
盘肠生	(77)
难产	(77)
死产	(77)
下胞	(77)
断脐	(78)
新产治法	(79)
产后用药十误	(79)
产后寒热	(80)
胎前患伤寒、疫症、疟疾、堕胎等症	(81)
产后诸症治法	(81)
血块	(81)
血晕	(82)
厥症	(84)
血崩	(85)
气短似喘	(86)
妄言妄见	(87)
伤食	(88)
忿怒	(88)
类疟	(89)
类伤寒二阳症	(90)
类伤寒三阴症	(91)
类中风	(92)
类瘧	(93)
出汗	(93)
盗汗	(94)

口渴兼小便不利	(94)
遗尿	(95)

产后编下

误破尿泡	(96)
患淋	(96)
便秘	(97)
泻	(97)
完谷不化	(98)
痢	(99)
霍乱	(100)
呕逆不食	(101)
咳嗽	(102)
水肿	(102)
流注	(103)
膨胀	(104)
怔忡惊悸	(105)
骨蒸	(105)
心痛	(106)
腹痛	(107)
小腹痛	(107)
虚劳	(107)
遍身疼痛	(107)
腰痛	(108)
胁痛	(108)
阴痛	(109)
恶露	(109)
乳痈	(110)
风甚	(111)
不语	(112)

补集

大便不通·····	(112)	浮肿·····	(113)
鸡爪风·····	(113)		

傅青主男科

序王正国·····	(117)	阴虚双蛾·····	(128)
序顾宗仪·····	(118)	结胸·····	(128)
序王道平·····	(119)	扶正散邪汤·····	(129)
序石丽权·····	(121)	火症门·····	(129)
序崔国因·····	(122)	泻火汤总方·····	(126)
男科上卷		火症·····	(129)
伤寒门·····	(123)	火越·····	(130)
初病说·····	(123)	燥症·····	(130)
伤风·····	(123)	治火丹神方·····	(130)
伤寒·····	(123)	消食病·····	(130)
外感·····	(123)	痿症·····	(131)
伤食·····	(124)	郁结门·····	(131)
疟疾·····	(124)	开郁·····	(131)
伤暑·····	(124)	关格·····	(132)
大满·····	(125)	虚癆门·····	(132)
发汗·····	(125)	癆症虚损辨·····	(132)
寒热真假辨·····	(125)	内伤发热·····	(132)
乍寒乍热辨·····	(126)	未成癆而将成癆·····	(133)
真热症·····	(126)	阳虚下陷·····	(133)
真寒症·····	(126)	阴虚下陷·····	(133)
假热症·····	(126)	阴虚火动，夜热昼寒··	(134)
假寒症·····	(127)	阴寒无火·····	(134)
真热假寒·····	(127)	过劳·····	(134)
真寒假热·····	(127)	日重夜轻·····	(134)
上热下寒·····	(128)	夜重日轻·····	(135)
循衣撮空·····	(128)	阴邪兼阳邪·····	(135)

气血两虚·····	(136)	肺嗽兼补肾·····	(146)
气虚胃虚·····	(136)	喘症门·····	(146)
气虚饮食不消·····	(136)	气治法·····	(146)
血虚面色黄瘦·····	(137)	气喘·····	(147)
肺脾双亏·····	(137)	实喘·····	(148)
肝肾两虚·····	(137)	虚喘·····	(148)
心肾不交·····	(138)	气短似喘·····	(148)
精滑梦遗·····	(138)	抬肩大喘·····	(149)
无梦遗精·····	(139)	肾寒气喘·····	(149)
遗精健忘·····	(139)	肾火扶肝上冲·····	(149)
倒饱中满·····	(140)	假热气喘吐痰·····	(150)
久虚缓补·····	(140)	喘嗽·····	(150)
补气·····	(140)	贞元饮·····	(150)
补血·····	(141)	吐血门·····	(150)
出汗·····	(141)	阳症吐血·····	(150)
癆证·····	(141)	大怒吐血·····	(151)
痰嗽门·····	(142)	吐血·····	(151)
初病之痰·····	(142)	吐白血·····	(152)
已病之痰·····	(142)	血不归经·····	(152)
久病之痰·····	(142)	三黑神奇饮·····	(153)
滞痰·····	(143)	呕吐门·····	(153)
湿痰·····	(143)	脾胃症辨·····	(153)
寒痰·····	(144)	反胃大吐·····	(153)
热痰·····	(144)	寒邪犯肾大吐·····	(154)
老痰·····	(144)	呕吐·····	(154)
顽痰·····	(144)	火吐·····	(154)
水泛为痰·····	(145)	寒吐·····	(155)
中气又中痰·····	(145)	胃吐·····	(155)
湿嗽·····	(145)	反胃·····	(155)
久嗽·····	(145)		

胃寒·····	(156)	大便不通·····	(164)
肾寒吐泻，心寒胃弱··	(156)	实症大便不通·····	(164)
臌症门·····	(156)	虚症大便不通·····	(165)
水臌·····	(156)	小便不通·····	(165)
气臌·····	(157)	大小便不通·····	(165)
虫臌·····	(157)	厥症门·····	(166)
血臌·····	(158)	寒厥·····	(166)
水症门·····	(158)	热厥·····	(166)
水肿·····	(158)	尸厥·····	(166)
呃逆·····	(158)	厥症·····	(167)
水结膀胱·····	(159)	气虚猝倒·····	(167)
湿症门·····	(159)	阴虚猝倒·····	(167)
黄疸·····	(159)	阳虚猝倒·····	(168)
瘴症·····	(159)	肾虚猝倒·····	(168)
伤湿·····	(160)	大怒猝倒·····	(168)
脚气·····	(160)	中风不语·····	(169)
男科下卷		口眼歪邪·····	(169)
泄泻门·····	(161)	半身不遂·····	(170)
泻甚·····	(161)	半身不遂，口眼歪邪··	(170)
水泻·····	(161)	痢症·····	(171)
火泻·····	(161)	癫狂门·····	(171)
水泻·····	(162)	癫狂·····	(171)
泄泻吞酸·····	(162)	发狂见鬼·····	(171)
痢疾门·····	(162)	发狂不见鬼·····	(172)
火邪内伤辨·····	(162)	狂症·····	(172)
痢疾·····	(163)	寒狂·····	(172)
血痢·····	(163)	怔忡惊悸门·····	(173)
寒痢·····	(163)	怔忡不寐·····	(173)
大小便门·····	(164)	心惊不安，夜卧不睡··	(173)
		恐怕·····	(173)

神气不宁····· (174)	麻木痛····· (181)
腰、腿、肩、臂、手、	足弱····· (182)
足疼痛门····· (174)	筋缩····· (182)
满身皆痛····· (174)	胁痛门····· (182)
腰痛····· (175)	两胁有块····· (182)
腰腿筋骨痛····· (175)	左胁痛····· (183)
腰痛足亦痛····· (176)	右胁痛····· (183)
腿痛····· (176)	左右胁俱痛····· (183)
两臂肩膊痛····· (176)	两胁走注····· (183)
手足痛····· (177)	胁痛身热····· (184)
胸背、手足、颈项、腰	胁痛····· (184)
膝痛····· (177)	胁痛咳嗽····· (184)
背骨痛····· (177)	浊淋门附肾病门····· (184)
腰痛兼头痛····· (177)	二浊五淋辨····· (184)
心腹痛门····· (178)	淋症····· (184)
心痛辨····· (178)	浊证····· (185)
寒痛····· (178)	阳强不倒····· (185)
热痛····· (178)	阳痿不举····· (185)
久病心痛····· (178)	尿血又便血····· (186)
腹痛····· (179)	疝气····· (186)
冷气心腹痛····· (179)	肾子痛方····· (186)
胃气痛····· (180)	偷坠····· (186)
麻木门····· (180)	杂方门····· (187)
手麻木····· (180)	病在上而求诸下····· (187)
手麻····· (180)	病在下而求诸上····· (187)
手足麻木····· (180)	疮毒····· (188)
木····· (181)	头面上疮····· (188)
腿麻木····· (181)	身上手足之疮疽····· (188)
两手麻木，困倦嗜卧·· (181)	统治诸疮····· (188)
浑身麻木····· (181)	黄水疮····· (189)

手汗·····	(189)	口疳流水口烂神方·····	(194)
饮砒毒·····	(189)	疳症泻痢眼障神效方·····	(194)
补肾·····	(189)	疟疾·····	(195)
嚏喷法·····	(189)	便虫·····	(195)
破伤风·····	(189)	积虫·····	(195)
疯狗咬伤·····	(190)	痘症回毒或疗肿方·····	(195)
小儿科·····	(190)	痘疮坏症已黑·····	(195)
色·····	(190)	急慢风·····	(196)
脉·····	(190)	治火丹神方·····	(196)
三关·····	(190)	女科·····	(196)
不食乳·····	(190)	产后以补气血为主·····	(197)
脐不干·····	(191)	胎漏胎动·····	(197)
山根·····	(191)	子悬·····	(197)
发热·····	(191)	白带·····	(197)
感冒风寒·····	(192)	产后气喘腹痛·····	(198)
惊风·····	(192)	产后呕吐下利·····	(198)
痢疾·····	(193)	血崩·····	(198)
泄泻·····	(193)	产后大喘大汗·····	(198)
寒泻·····	(193)	产后亡阳发狂·····	(199)
吐·····	(193)	产门症·····	(199)
咳嗽·····	(194)	打死胎·····	(199)
疳症·····	(194)		

傅青主女科

序

青主先生，于明季时，以诸生伏阙上书，讼袁临侯冤事，寻得白，当时义声动天下。马文甬义士传，比之裴瑜魏砺。国变后，隐居崛嵎山中，四方仰望丰采。己未，鸿词之荐，先生坚卧不赴，有司敦促就道，先生卒守介节。

圣祖仁皇帝鉴其诚，降旨傅山，文学素著，念其年迈，从优加衔，以示恩荣，遂授内阁中书，听其回籍，盖其高尚之志，已久为圣天子所心重矣。而世人之称者，乃盛传其字学与医术，不已细哉。字为六艺之一，先生固尝究心，若医者，先生所以晦迹，而逃名者也。而名即随之，抑可奇矣。且夫医亦何可易言，自后汉张仲景，创立方书以来，几二千年，专门名家罕有穷其奥者，先生以余事及之，遽通乎神。余读兼济堂文集，并觚牒诸书，记先生轶事。其诊疾也，微而藏；其用方也，奇而法。有非东垣、丹溪诸人所能及者。昔人称张仲景有神思而乏高韵，故以方术名。先生既擅高韵，又饶精思，贤者不可测如是耶。向闻先生有手著，《女科》并《产后》书二册，未之见也，近得抄本于友人处。乙酉，适世兄王奎章来省试，具道李千缉中贤，至丙戌冬，果寄贶，命付剞劂，甚盛德事也。故乐为序而行之，并述先生生平大节及圣朝广大之典，不禁为之掩卷而三叹也。

道光丁亥夏五月丹崖张凤翔题

序

执成方而治病，古今之大患也。昔人云：用古方治今病，如拆旧屋盖新房，不经大匠之手，经营如何得宜。诚哉是言！昔张仲景先生作《伤寒论》，立一百一十三方，言后世必有执其方以误人者，甚矣！成方之不可执也。然则今之《女科》一书，何为而刻乎？此书为傅青主征君手著，其居心与张仲景同，而立方与仲景异。何言之？仲景《伤寒论》杂症也，有五运六气之殊，有中表传里之异，或太阳、太阴，不一其禀，或内伤外感，不一其原，或阳极似阴，阴极似阳，不一其状，非精心辨症、因病制方，断不能易危就安、应手即愈。此书则不然，其方专为女科而设，其症则为妇女所同，带下、血崩、调经、种子以及胎前、产后，人虽有虚实寒热之分，而方则极平易精详之至。故用之当时而效，传之后世而无不效。非若伤寒杂病，必待临症详审，化裁通变，始无貽误也。尝慨后世方书，汗牛充栋，然或偏攻偏补专于一家，主热主寒坚执谬论，炫一己之才华，失古人之精奥。仲景而后，求其贯彻《灵》《素》，能收十全之效者，不数数觐。读征君此书，谈症不落古人窠臼，制方不失古人准绳，用药纯和，无一峻品，辨证详明，一目了然。病重者十剂奏功，病浅者数服立愈。较仲景之《伤寒论》，方虽不同，而济世之功则一也。此书晋省钞本甚多，然多秘而不传，间有减去药味，错乱分量者，

彼此参证，多不相符。兹不揣冒昧，详校而重刊之。窃愿家置一编，遇症翻检，照方煎服，必能立起沉痾，并登寿域，或亦济人利世之一端也夫。

道光十一年新正上元同里后学祁尔诚谨序